

## 2023年4月度情報交換会

日時：2023年4月26日（水）15:00～

### 【発表内容】

1. 三木教授共著『地域活性化の経済分析 官と民の力を活かす』出版について
2. FORUM21 『「核なき世界」2023～核リスクの基礎を学ぶ～』の開催について
3. 地域連携シンポジウム「地域モビリティと持続可能な地域社会」の開催について
4. 大学院事務室より  
●大学院 Newsletter2023.4 の発行について

※次回の情報交換会は 2023年5月24日（水）14:00～ 予定しています。

お問い合わせ

東北公益文科大学 地域共創センター 進藤  
TEL) 0234-41-1115 FAX) 0234-31-2082  
E-mail) koho@koeki-u.ac.jp

2023年4月26日  
東北公益文科大学

## 東北公益文科大学教員の著書出版について 『地域活性化の経済分析—官と民の力を活かす』

水野敬三（編著）『地域活性化の経済分析—官と民の力を活かす』が出版されました。本学教授 三木潤一が第4章「地域振興に資する観光資源の管理・運営—ケーススタディに基づく理論分析」（単著、81-99頁）、第5章「観光客の移動経路に基づく中心性指標の検討—山形県酒田市を事例として」（共著、101-124頁）を分担執筆しております。

本学図書館にも今後所蔵する予定ですので、ぜひともご覧ください。

### ★ ポイント

- 本署は、東北公益文科大学で2015年から行われている「『公益学+経済学』合同ワークショップ」と題する研究報告会を契機として、関西学院大学産業研究所 共同研究プロジェクトに採択された研究の成果をまとめたものである。
- 第5章は、酒田市からの受託研究「酒田市観光に関する調査研究」を端緒とし、研究を発展させたものである。

### 記

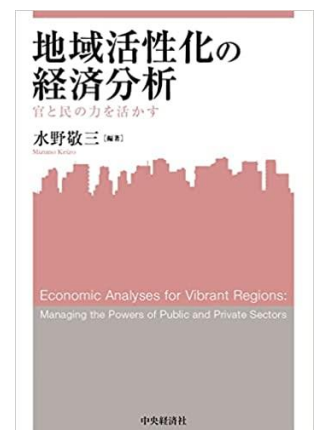
○水野敬三（編著）

『地域活性化の経済分析—官と民の力を活かす（関西学院大学叢書46）』  
（中央経済社）

○定価：4,000円（税別）

○三木潤一教授執筆部分

第4章「地域振興に資する観光資源の管理・運営—ケーススタディに基づく理論分析」（単著、81-99頁）  
第5章「観光客の移動経路に基づく中心性指標の検討—山形県酒田市を事例として」（共著、101-124頁）



お問い合わせ

教授 三木 潤一

電話：0234-41-1056（学部長室）

メール：j\_miki@koeki-u.ac.jp

2023年4月26日  
東北公益文科大学

## FORUM21「『核なき世界』2023 ～核リスクの基礎を学ぶ～」開催について

東北公益文科大学 地域共創センターでは、FORUM21「『核なき世界』2023  
～核リスクの基礎を学ぶ～」を開催します。どなたでも無料でご参加いただけます。

### ★ ポイント

- ◆本学の講義「メディアと社会」を一般の方にも公開いたします。
- ◆人類の共通目標である「核なき世界」への道のりは遠く険しいものになっています。日本の安全保障環境も一変しています。核戦争の危機から解放されるため、唯一の被爆国・日本が世界に果たすべき役割を考えます。

記

- 日 時：2023年 **5月10日(水) 13:10～14:55**
- 会 場：**東北公益文科大学公益ホール 中研修室1 (酒田)**
- 講 演：「『核なき世界』2023～核リスクの基礎を学ぶ～」
- 講 師：元株式会社テレビ朝日 常務取締役 両角晃一 氏
- 参加費：無料
- 定 員：先着30名
- 対 象：どなたでも
- 締 切：5月8日(月)
- 申込方法：申込フォーム (<https://forms.gle/LqXjkFUwNfMvNqn18>) 又は E-mail にて件名に「メディアと社会申込み」と入力し、①氏名(ふりがな)②住所③電話番号④メールアドレスをお知らせください。



←申込み QR コード

お問い合わせ  
東北公益文科大学 地域共創センター  
TEL 0234-41-1115 FAX 0234-31-2082  
E-mail [kyoso@koeki-u.ac.jp](mailto:kyoso@koeki-u.ac.jp)

〔共通テーマ〕

# カーボンニュートラルを軸にした地域デザイン

令和4年度から開始した東北公益文科大学「地域連携シンポジウム」。第1回と第2回では、再生可能エネルギーに関連する各分野の有識者によるディスカッションを行い、再生可能エネルギーの生産や活用の観点から持続可能な地域づくりについて話し合いました。第3回シンポジウムでは、再生可能エネルギーの活用を視野に入れた、新たなモビリティの可能性や、地域に根差したまちづくりについて議論を行います。この議論を通して、持続可能な地域づくり、すなわち「サステナブルシティ」による公益実現のご提案をしていきます。

参加費  
無料

## 第3回テーマ

## 地域モビリティとサステナブルシティ

令和5年5月16日(火) 15時10分～16時40分

酒田市公益研修センター（公益ホール）

### パネルディスカッション

- モデレーター 小林 剛也 氏 山形県総務部長、財務省 財務総合政策研究所 客員研究員  
○パネリスト 國井 英夫 氏 (株)庄交コーポレーション代表取締役社長  
清水 浩 氏 電動モビリティシステム専門職大学学長、慶應義塾大学名誉教授  
神田 直弥 氏 東北公益文科大学学長

お問合せ  
お申込み

東北公益文科大学 地域共創センター

TEL:0234-41-1115 Mail:kyoso@koeki-u.ac.jp

申込みURL <https://forms.gle/c75Qqj6EVxkuGcDZ6>

Mailでお申込みの方は、件名に「5/16 講演会申込み」とし、以下3点お知らせください。

①氏名(ふりがな) ②電話番号 ③メールアドレス



申込みQR

〈主催〉東北公益文科大学

〈共催〉

経済団体 酒田商工会議所 鶴岡商工会議所 庄内地区商工会広域連携協議会

金融機関 (株)山形銀行 (株)庄内銀行 (株)きらやか銀行 鶴岡信用金庫 (株)みずほ銀行山形支店

企業関係 (株)山形新聞社 (株)庄内日報社 東日本電信電話(株)山形支店 (株)マツキ

遠藤商事(株) ネットトヨタ山形(株) 山形酸素(株) (株)ヤマコー

自治体 山形県 酒田市 鶴岡市 三川町 庄内町 遊佐町

その他 やまがた水素エネルギー利活用推進に関する勉強会 酒田港風力発電事業者協議会

庄内開発協議会 東北公益文科大学後援会

## 桜の開花とともに新たなスタートを

### 令和5年度 入学式を挙行了しました

桜が満開となった4月8日(土)に令和5年度の入学式を挙行了しました。

大学院では、修士課程に7人が入学。4つの研究領域に分かれ、それぞれの視点から公益学を研究し、修士論文を執筆します。

新入生を代表して遠藤咲織さんは、「専門知識を学ぶとともに、分析手法を身に着けることで、研究目標への到達だけでなく地域と社会の課題解決に必要な能力を備えた人材になることを目指します。大学院に入学する私たちは年齢や性別、経歴こそ様々ですが、本学の大学院で『公益学』を学び、社会に貢献したいという志は同じです。志を同じくする仲間と共に学び、考えを深めることで、有意義な大学院生活を送りたいと感じています。」と抱負を述べられました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！



### 春学期の授業開始！

院生は、学期の始めに研究指導教員とともに、修士論文執筆に向けた授業履修・研究計画の作成を行います。研究のテーマや論文執筆のスケジュールだけではなく、自身の研究に必要な知識・理論・スキルを修得するために必要となる科目の選択についてともに考えます。

「演習科目」では、院生と教員が、何を問題・課題として設定しているのかを突き詰めている様子が見られました。



授業見学を受け付けています。お気軽にご相談ください！

東北公益文科大学 大学院事務局（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール [gs@koeki-u.ac.jp](mailto:gs@koeki-u.ac.jp)

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも  
ぜひチェック  
ください！